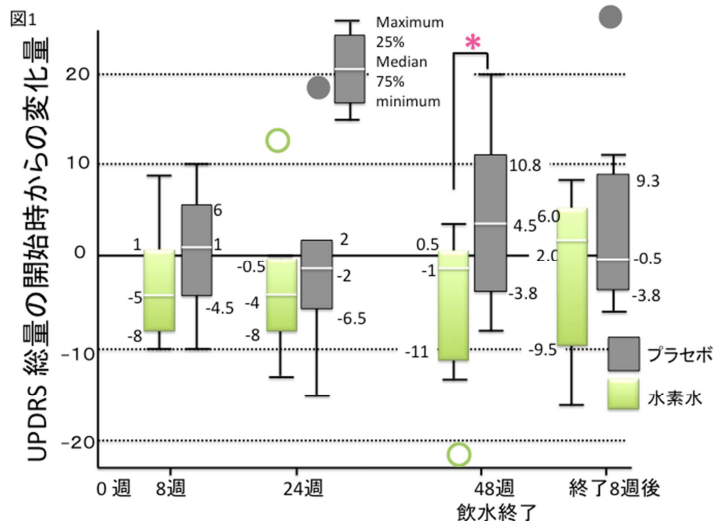


水素水、還元型コエンザイム Q10 に関する臨床研究

頼高朝子

パーキンソン病の疾患動物モデルに水素分子を投与したところドパミン神経細胞の減少を抑え、パーキンソン病患者さんにも効果が期待された。水素水の無作為化二重盲検併行群間試験にてパーキンソン病の症状改善に効果を認めることを 2012 年、当グループにて証明した (図 1)。現在はその効果の確証を得るべく長期で全国多施設共同試験を行っている。



パーキンソン病の疾患発症にミトコンドリア異常がこれまで報告されており、ミトコンドリア代謝に関連した還元型コエンザイム Q10 の無作為化二重盲検併行群間試験をおこなっている。

他に多くの患者さんのデータベースからの研究も行っている。

1. Yoritaka, A Takanashi M, Hirayama M, Nakahara T, Ohta S, Hattori N. Pilot study of H₂ therapy in Parkinson's Disease: A Randomized Double-blind Placebo-controlled Trial. *Move Disord* 2013; 28:836-839.
2. Yoritaka A, Shimo Y, Takanashi M, Fukae J, Hatano T, akahara T, Miyamoto N, Urabe T Mori H, Hattori N. Motor and non-motor symptoms of 1453 patients with Parkinson's disease: Prevalence and risks. *Parkinsonism & Related Disord* 2013;19:725-731